

囲炉裏囲んでお正月

紀北町 古い民家で昔の遊びも体験

紀北町の自然や文化を体験するイベントを企画するNPO「ふるさと企画舎」(田上至理事長)が2日、都会の子どもたちを招き、古い民家などで昔ながらの

お正月を体験してもらおう初めのイベントを同町海山区で開催した。

イベントには、愛知県や大阪府などから親子連れら約20人が参加した。便ノ山神社で便ノ山神楽を見学した後、古い民家に移動。囲炉裏で焼いたもちを雑煮にして食べたり、こまやすごろくで遊んだりして楽しいひとときを過ごした。

囲炉裏を囲み、雑煮を食べる参加者たち

愛知県東海市から親子3人で参加した小沢典子さん(35)は「4歳の息子がこままわしを楽しんだ。家ではこんなお正月は過ごせないので、参加してよかった」と話した。

